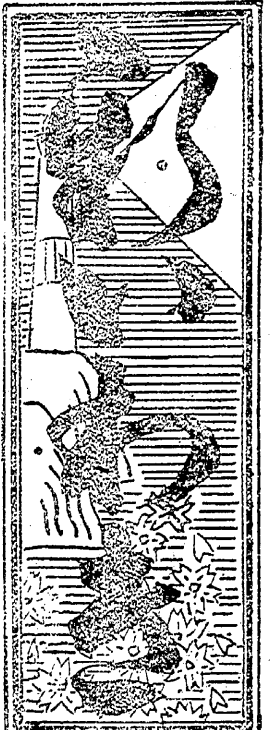


（日九十月一刊夕）



今次の戦はさうなる

第三區前回の選挙戦

民政黨より一六八三三三票 を劣つた政友會の得票

選挙の解散は最早疑ふべからざるものと傳へられる地
方野の政黨が非常な緊張
を見せつゝあるは昨報した
が現の閣の死活を握る縣下
の有権者は

第一區八九五四五、第二
區一二九五〇、第三區
七三六七二、合計二九二
七六七

を前記第三區選出石双相
三部に於ける郡別を上げれ
ば

石城四一〇九六（三九九
〇四）双葉一八〇九（一
二五四二）相馬一九七
六七（一九六二）齋原内
は前回

を算し前回に比して千八百
四名を増加し更に石城郡を
除きと見れば

ガソリンの値上

千三百五十圓の損

一罐から三十錢上つた 平町百五十臺の出費増

石城郡の自動車営業は本縣
富業協會と共にガソリン税
の對策に一致の歩調を以る
従來の一圓九十錢から

二回に於て急激に

三十錢を騰貴し現價の二圓
二十錢が尙ほ上向きの模様
を見せつゝあるの不景氣
の客薄に加へ二、三有留な
路線を除いては殆んど維持
困難の 状態に當面

困難の 状態に當面

此の難況打開の爲め生産
會社より前接大量購入をな
す分配を望みつゝあるも是
れ又相當の共同出資を要す
るので實現までには容易で
なく今回の

値上に よつて平器

管下乗合車百臺トラック五
十臺が一日一罐平均の所要
として毎日四十五圓づつ、一
ヶ月では一千三百五十圓の
出費増を餘儀なくされてゐ
ると

賞入 平小唄

▲一等 平町白銀町
長谷川みどり

夏井川邊にナ今出た月は
開扇照らすよ、開扇照ら
すよ、アレハ涼み平よ
と二月の街「河原に咲い
たは月見草

松ヶ岡邊ナ散る、櫻
陽伽非嵐に陽伽非嵐にア

レちらはらと平よいとこ
「花の街」霞に降るのは花
の雪
お城山からナ鳴る、鐘
が秋の風かよ秋の風かよ
アレ一つ足平よいとこ
夕の街「西に飛ぶのは夕
鴉

漸く上値向の石炭

需要も増加して來た だが此の人氣が何處迄 動かかばまだ疑問

常盤の各炭礦は新内閣景氣
の到来を期待してゐたが若
干の需要増を見たのみで豫
想程の好況なく悲觀されて
ゐた昨今に至つて漸く其の
需ひと見るべき上値を見せ
同時に磐城炭礦を初め株價
も高値向きになつて來た之
れは各種の工業爲替安によ
る中期的の好況に誘はれ従
つて石炭の需要も増加する
ものと見越しが可也影響
してゐるらしく現在の人氣
が果して何所まで動くであ
らうかを注目されてゐる

大敷網と鰻の豊漁

一と船で千五百貫 金肥高から泊の高騰 其の他は一般的に漁薄

石城各濱は有利な鮪漁が一
利到し漸次高騰して十五貫
向に振はす當業者何れも小
船漁を初め沖曳き灘曳き共
に難魚類で維持してゐる相
場は現内閣の組成當時若干
の上値を見せたが本月七日
以來一般的に五割の
急落で 向後の望み
に舊年末から正月を充て、
る消衰の中に幾分の活況
は各濱共に鰻の豊漁で一
千餘貫（一杯十三貫）の大
漁が二鈴木要方から去る八
日珍らしくなく東海道一
販路を有する削粉原料の煮
乾を製した残り全部は魚
肥料に廻されてゐるが日
頃金肥高の爲め注文嵐し米
の空俵に火を移した

火事

子供の弄火で 内郷の金坂で

濱通り
増加の見込
一月は餘程
濱三郡木炭同業組合に於け
る去月内の検査俵数は二十
萬四千三百三十三俵で前年
期に比較し五萬一千六百六
七俵を増加したが今一月に
這入つて益々好況で當月に
は少くも廿三萬以上であら
うと見込まれ之れまた前年
同期より非常な増加であつ
て相場は殆んど上下なく向
後當分保合ひであらうと

俵米共販

勿來でも定期 毎月五日と 廿五日二回

石城郡勿來町農會では俵米
の隨時共同販賣を行つてゐ
るが日頃金肥高の爲め注文嵐し米
の空俵に火を移した

俳句

良句雅記

江かな 湖春
水や船體は見へぬけれど
小高き堤に遮られて入江の
水や船體は見へぬけれど
水や船體は見へぬけれど
水や船體は見へぬけれど

總代会

石城組合の 今日平町で

石城郡販賣利用組合では今
十九日午後一時から平町開
體事務所樓上に總代会を開
き、

を相手に誰を相手にア
足拍子半よいとこ「唄の
街」月に開える唄太鼓
お城山からナ鳴る、鐘
が秋の風かよ秋の風かよ
アレ一つ足平よいとこ
夕の街「西に飛ぶのは夕
鴉

の串で（みは）又は（みよ）と
なまきの夕風ながらしみじ
みと寒い田圃道吾が曳く馬
に寄添ふ様に風除けとして
行く
我戀たを首上げて見る寒
さかな 來 山
寒くて寒くて寝つかぬ何
と云ふ事なしに上半身を起
して吾戀たすそのあたりや
座敷中をぐるりと見廻すよ
座敷中をぐるりと見廻すよ

もので損害六圓五十錢に止
まつたが一時大騒であつた
まつたが一時大騒であつた

産 業 方 向

果樹 着手に當りての注意 (天)

石城農試 稲川技師 分岐長

四、ウイキソン、之れはケルジージャンバンより作出せるものとの由で果形楕圓光端少しく曲る、四十匁餘に達する大果にして貯蔵輸送に適する品種晩生にして八月下旬頃の成熟である)

五、クライマックス(暗紅色大果香氣あり早生種にして六月下旬頃成熟するもの)

六、ビユーター(六月中旬頃成熟する早生種三十匁内外の中圓形)

七、フーモサ(尖心臟形外皮黄色に鮮紅色を帯び果肉淡黄色にして芳香甘味に富み品質佳、貯蔵輸送に適す七月中旬頃成熟する中生種なるも單位結果し難き傾きあり混植を必要とする)

之れ等の品種は目下常磐場に於て試作中であるが日下結果して居るものはソルダムプラムだけである、大形季は瘠薄な砂質地に割合に早く結果し易いが肥沃な粘質地は一般に結果期に入ることが遅れる傾きがある

一、葡萄、葡萄は本縣では割合に栽培面積少なく従つて其の生産品は縣内の需要を充たすに足らない位で甲州ブドウや山形縣産の歌

州系ブドウが毎年一萬圓以上移入されてゐる

疾病の新薬
美神(一週分四・五〇)
淋薬(二週分八・〇〇)
代理店
平野薬局

内科 外科 小児科 梅毒 淋病

市原醫院

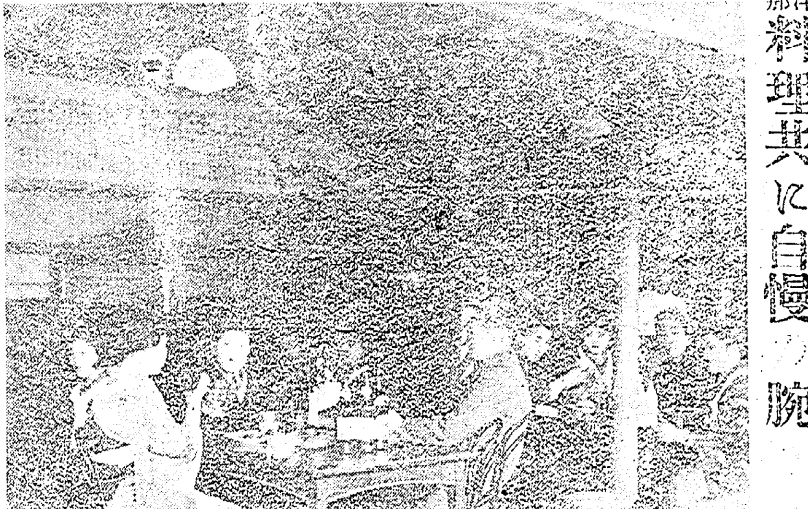
電話 四一四

平野町 藤沼醫院

電話 七〇五

西洋料理共に自慢の腕

食の堂 (部一)



四品付定食五〇銭、五品付定食一〇〇

電話 五七六

カフエーポタン

時局重 景氣漸く回復の兆候新 内閣の施政や如何に對 大の秋 満政策刻々のニューズ

ラデオー

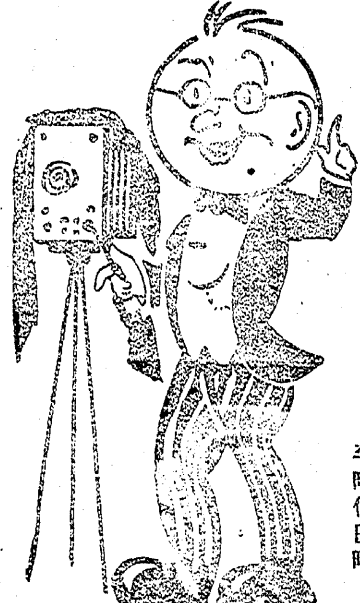
月賦、日掛 迎 富永ラデオ店

平野町(電話四九六)

諸毒下しの天妙薬

安流丸

持約山野遠藥局



親切と迅速とをモットーする

大野寫眞館

平野町

良品廉價は 高島屋

金網和口 金失洋三

高島屋

服んで良くさく (絶対に胃腸を害さぬ)

淋病と 特效薬 済淋

本館 責任製劑 水野藥局

平野町一丁目

電話 八八七六

冬服の 御用命は 高島屋へ

新柄着荷


入院應需 明雲堂眼科醫院

平野前(電話六六九番)

自炊の便あり

高島屋洋服店

電話 三八六番



靴一統用學通 許特案新用實

耐久—普通品ノ數倍 經濟—着下ガゴム靴ノ 時ノ使用ノ二倍 以上經濟ニ使ヘマス

SAIZ SEN

6.75.....40.

8.85.....50.

9.9597.....55.

10以上.....65.

ヤルツ

〇四一電 四平

温かい暖 房装置と 氣持よい クッション

清楚な日本間もあります

總てを女給に命じて御綴つくりご御覽下さいませ

平野前のカフエー松ヶ岡

